

# サビない磁性スライム

一昨年、サークルではスライムに鉄粉を混ぜて、磁石にくっつく『磁性スライム』を作るのが流行し、調子によって科教協の「お楽しみ広場」でも販売してしまいました。でも、赤サビが出るのが難点（アタリマエだ）でした。広島でアレを買った人、ごめんなさいね。

昨年出版された『手づくりスライムの実験』（山本進一著/さ・え・ら書房/¥1,300）に四酸化三鉄（要するに黒サビ）を混ぜる方法が紹介されており、さっそく例会で作ってみました。

コップ1杯分のスライムを普通に作ってから四酸化三鉄を葉さじで大盛り2～3杯加え、よく混ぜ合わせるだけです。まっ黒けの『サビない磁性スライム』の出来上がりです。（サビないんじゃないですね。はじめからサビてるんだ）ネオジウム磁石を近づけると、まるで生きてるみたいに触手(?)を伸ばしてきます。気持ちわる～。

容器に入れて1～2日放置しておくとも四酸化三鉄が底に沈みますが、またかき混ぜてやればOK。四酸化三鉄は、500gで千数百円。ぜひお試しください。 【村田】



ネオジウム磁石に近づく磁性スライム 『手づくりスライムの実験』より